

水素モビリティの普及促進

～関西初の燃料電池（FC）小型トラックを神戸市内で導入～

1 県の水素モビリティ普及への取組

- **カーボンニュートラルの実現**に向けて、水素エネルギー普及への取組※¹を推進
※¹ サプライチェーン構築、関連産業振興、水素モビリティ普及促進等
- 水素を燃料とし、走行時にCO₂排出がないFC車は航続距離が長いため、商用車（バス・トラック）での活用が期待されている。
- 本県は、FC商用車の導入を促進する地域として国から関西で唯一「**重点地域**※²」に選定（R7.5.19）。重点地域内では水素ステーションに対して国の集中的な支援あり。

※²①東北(福島県)、②関東(東京都・神奈川県)、③中部(愛知県)、④近畿(兵庫県)、⑤九州(福岡県)

2 FC商用車の導入

- このたび、**兵機海運(株)**※³が、協力会社である**(株)大前運送店**※⁴及び**(株)ロジスト**※⁵を通じて、**FC小型トラック 2 台**を導入（納車：12月上旬）。

※³神戸市内の海運・港湾運送業者 ※^{4、5}神戸市内の運送・倉庫事業者



【導入されるFC小型トラックのイメージ】

- 導入に際しては、国、県、神戸市の**補助を活用**

3 今後の取組

大型も含めたFC商用車の普及拡大と関西初の大規模水素ステーションの整備を目指す。

02